

報道関係者各位

(照会先)
全国健康保険協会
船員保険部 結城、村田
電話:03-6862-3063

令和 8 年 1 月 20 日

船員保険における健診事業の拡充について

船員保険では、対象となる被保険者及び被扶養者に対し、毎年度、「生活習慣病予防健診」を実施しています。

令和 8 年 4 月より、健診事業の一層の充実を目的に、生活習慣病予防健診のコースや検査項目を以下のとおり拡充することとしました。

①若年健診¹の創設

若いうちから健康に関する意識を持っていただくため、20・25・30 歳を対象に生活習慣病予防健診を実施する（検査項目は船員手帳の健康証明書の検査と同等）。

②検査項目の追加及び自己負担額の軽減

- ・前立腺がん検査²の自己負担額を無料とする。
- ・骨粗しょう症検査を 40 歳以上の偶数年齢の女性に実施する。
- ・子宮頸がん検診の対象年齢を 40 歳以上から 20 歳以上に引き下げる³。

③被扶養者に対する健診の充実

被扶養者の生活習慣病予防健診の対象年齢を、40 歳以上から 35 歳以上に引き下げる。

令和 8 年度の受診券は、令和 8 年 3 月下旬ごろに、被保険者分は船舶所有者宛て、被扶養者分はご自宅宛てに送付します。

¹ 胃部レントゲン検査は除きます。

² 当該年度に 50 歳以上の年齢に達する男性のうち、希望者に実施します。

³ 22・24・26・28・32・34 歳の被保険者及び被扶養者は、子宮頸がん検診単独で受診できます。

生活習慣病予防健診^{※4}の種類と自己負担額(令和8年度～)

健診の種類	内容	自己負担上限額	対象者
若年健診(新設)	20・25・30歳の方が受けられる健診 ^{※5}	無料	20・25・30歳の被保険者及び被扶養者
一般健診	全国約420の健診機関で受けられる、がん検診を含む健診	無料	35～74歳の被保険者 35～74歳の被扶養者
巡回健診	一般健診の内容の検査を健診車で受けられる健診	無料	
総合健診	一般健診より詳細な日帰り人間ドック	4,986円	

※4 22・24・26・28・32・34歳の被保険者及び被扶養者は、子宮頸がん検診単独で受診できます。

※5 胃部レントゲン検査は除きます。

追加で受診可能な検診(令和8年度～)

検診の種類	対象者 ※年齢は当該年度の年齢	自己負担上限額
前立腺がん検診	50歳以上に達する男性	無料
子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢に達する女性	無料
乳がん検診	40歳以上の偶数年齢に達する女性	無料
骨粗しょう症検査(新設)	40歳以上の偶数年齢に達する女性	1,386円 ^{※6}

※6 腰椎・大腿骨撮影(DXA法)の場合。
腰椎撮影(DXA法):1,109円
MD法、CxD法、DIP法等:431円
超音波法:504円となります。